

# 明星

亀山市立白川小学校だより  
第11号  
平成30年6月20日（文責 川合）

～であい ふれあい そして未来へ～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成

## 土曜授業 <特認校フリー参観>

朝から、まぶしいぐらいの太陽にてらされて、土曜授業がはじまりました。

どの教室からも、元気な子どもたちの声が聞こえてきます。たくさんの参観の方に来ていただくことができました。3時間目の白川っ子タイムでは、どの学年も今まで勉強してきたことや、学校紹介など楽しい発表が続きました。

聞いていただいている皆さんにも、緊張しながらも一生懸命やっている姿をご覧いただけただのではないのでしょうか。本年は特に堂々と発表していたのが印象的です。

地区会議・婦人会の方々を中心としてバーベキュー・野草の天ぷら等をご用意いただきました。何より子どもたちの笑顔が見られたことに対して、皆様のおかげと感謝いたしております。本当にありがとうございました。

本年度は、特認校参観に4家族が来ていただきました。



## 5年生 安全の里介護体験

15（金）、職員の方に挨拶をして、特養（入所されている方）で、活動が始まりました。自己紹介からはじまり、お年寄りのとなりにいってお話をしたり、ぬりえをしたりしました。最初はとまどいながらも、だんだんとなれていきました。そのあと、笛の合奏を披露しました。エプロン・お手拭きたたみ、午後からはデーサービスの方との交流と、あっという間の一日になりました。疲れたけれど、みんなの表情が頼もしく思えた日でした。



### また、来てほしい

観劇

夜明けの落語

劇団『うりんこ』

子どもたちの感想を読んでいると、落語に初めて接する子が多く、その面白さにひかれたようでした。また、6人のスタッフが、あれだけのセリフを覚えて言えるのにびっくりしたようでした。

劇を通して、人前で話すことが苦手であったあかねさんが、あれだけ堂々と寿限無を話せるようになった姿に、挑戦することや努力の大切さを感じたようでした。

さらに、はつねさんは心の優しい友だちであることに心ひかれたようでした。

なかなか最近観劇を見る機会もすくないのですが、子どもたちに観劇を見せてあげることができてよかったと思います。

地域の方もたくさん来ていただき、楽しんでいただきました。ありがとうございました。



### 地震に備える

6月18日（月）7時58分に大阪府を震源とする地震がありました。白川小の児童はほぼ登校していたので、体育館へ集合させました。全員の安否を確認し教室へ戻しました。

その後、通学路の安全確認に行きました。白川神社前の通学路の岩肌がもろく、ころころと岩が落ちている状態でした。これについては、地区からの要望もありましたので、市に報告するとともに、市への要望事項として本年度あげます。

学校もそうですが、家庭においてもタンスや本棚が固定されているか等確認をしておいてください。また、登下校時や普段の生活の中でも地震の時に危険なところはないか確認しておいていただくといいと思います。

